

学科名	(生)(電)(建・デ)(情)(経)						
科目名	実用英語Listening& Reading (R & L)						
科目区分	基礎教養部門	単位数	1	開講時期	前期		
必修・選択の別							
担当者	松原留美						
授業の到達目標 (シラバスから)	英語の基礎的な語彙、文法、用法を学ぶ。この科目では、英語の四技能のうちListeningとReadingに焦点をあてた授業を行う。						
日程と内容	<p>第1回 オリエンテーション講義の内容、予習・復習の方法について 第2回 Unit1 Individual &amp; Society 人物の描写の表現を学習する。</p> <p>第3回 Unit2 Eating &amp; Drinking 食事に関する表現を学習する。 第4回 Unit3 Art &amp; Music 趣味に関する表現を学習する。</p> <p>第5回 Unit4 Hopes &amp; Fears 感想を述べる表現を学習する 第6回 Unit5 Work &amp; Leisure 動名詞を使った表現を学習する。</p> <p>第7回 Unit6 Science &amp; Technology 比較の表現を学習する。 第8回 中間テスト Unit 1からUnit7までの復習</p> <p>第9回 Unit7 Time &amp; Money 過去形と完了形の表現を学習する。第10回 Unit8 Home &amp; Away 受動態の表現、条件をあらわす表現を学習する。</p> <p>第11回 Unit9 Health &amp; Fitness 時制を正しく使うための学習を行う。 第12回 Unit10 Hew &amp; Old関係代名詞を正しく使うための学習を行う。</p> <p>第13回 プレゼンテーション1 プレゼンテーションの原稿を作成する。 第14回 プレゼンテーション2 グループ発表 プレゼンテーションの評価</p> <p>第15回 まとめ テキストの英語表現に関する内容</p>						
成績評価基準				実技			
	臨時試験	20%		部外評価			
	報告書・レポート	0%		プレゼンテーション			
	課題	50%		定期試験		30%	
	演習	0%		計		100%	
授業到達目標の達成度	概してビジネスや日常生活に活用できる表現を身につけ、聞き取り、また読むことができるようになったと感じる。語彙を積み上げたことが良かった点であると思える。						
反省点	授業用プリントを使って効率よく授業をすすめることができた。自宅での学習がもう少しふえるように配布プリントなどに工夫をしたい。						
来年度の計画	内容にあったプリントをつくって、授業で学んだ表現がより定着するようにしたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	文法的な説明をわかりやすいままに保ちながらも、語彙を増やして受講者のコミュニケーション力を向上させたいと思う。自宅学習の時間が少ないと感じたので、興味をもてる内容でプリントなどを作成し、課題にしていきたいと思う。						
履修登録者数	46名	定期試験 受験者数	40名	合格者数	40名	合格率	87%